

# ワークショップ開催までの流れ

---

ワークショップを行う場合、その開催方法はさまざまですが、一般的な開催までの流れを参考としてご提示します。

## 企画する

### 何人ぐらいの会にするか

ゲームを行うという関係上、最低でも6～8人は参加者がいるのが望ましいでしょう。予約する会場の大きさにも影響するため、10人以下の会にするか、それ以上の会にするかなど規模をきめましょう。

### 場所をどこにするか

公共の公民館や役所の会議室などは、そこに住んでいる人が主催となれば安く借りられる事が多いです。さまざまなおところにあるため探してみてください。

## 準備する

### 場所を予約する

場所を決めたら早めに予約しましょう。一般的に広くて安い金額で借りられる場所は予約がすぐとうまる傾向にあります。

### ファシリテーターの確保

ファシリテーターとして当日協力してくれる人を探しましょう。もしファシリテーターが確保できない(自分が総合司会とファシリテーターを兼任する)場合は、おそらくワークショップでは8名くらいまでしか対応できないでしょう。

## **募集する**

ワークショップに参加したい子供や親子を募集します。募集方法に関してはさまざまですが、初めての場合は自分の子供の友達の親を誘ってみるなど小規模で開催することをお勧めします。募集の際には以下の内容をお伝えするようにしましょう。

### ○伝えること

- (1)開催日、開場時間、開始時間、終了時間
- (2)集合場所
- (3)持参するもの(夏場であれば飲み物など)
- (4)実施するゲームなど

### ○聞いておくこと

- (1)参加人数と内訳(子供の年齢など)
- (2)連絡先(電話番号、メールアドレスなど)
- (3)呼び名(名札など作る場合に便利です)

## **実施するゲームの準備をする**

ワークショップで行うゲームに使う物を用意したり、カードを印刷したりしましょう。ただしこれは当日までに準備できればいいので参加人数が確定してからでも大丈夫です。